

別記様式第9-3号(動物実験責任者が作成するもの)

実験を中止した場合は中止日を記入してください。

動物実験申請書右上に記載されている審査番号を記入してください。(変更の承認を受けている場合は、最新の審査番号をご記入ください。)

〇〇研究院 動物実験委員会委員長 殿

令和3年度自己点検報告書(動物実験実施状況)

提出日 (西暦)〇〇〇〇年〇3月31日

動物実験責任者	氏名	〇〇 〇〇	職名	〇〇
	所属	〇〇研究院	E-mail	**@kyushu-u.ac.jp
	連絡先内線	〇〇-〇〇〇〇	審査番号	A〇〇-〇〇〇-〇
実験課題名	〇〇〇〇に関する研究			
動物実験の実施期間	令和〇〇年〇〇月〇〇日 ~ 令和〇〇年〇〇月〇〇日			
使用動物種	マウス	動物種ごとの使用頭数	200	
	<p>・当該年度において、実験に使用した数(死亡数と残存数の合計数)を記入して下さい。例えば、1匹のマウスで2つの実験を行ったような場合は、それぞれの実験計画に計上して下さい。」</p> <p>・別記様式第6-2号「動物実験実施状況報告書」を作成する場合、報告書の「4. 当該年度の使用動物種と使用頭数」と一致している必要があります。</p>			
		<p>使用頭数がゼロの場合、点検項目1)~10)は記入不要ですが、「1. 動物実験実施状況」の欄に、実験が実施できなかった理由を記載してください。</p>		

1. 動物実験実施状況	総合的に見て、適正に実施することができたか。		<input type="checkbox"/> 良好	<input checked="" type="checkbox"/> 改善すべき点があった
	〇〇〇〇〇〇〇〇.....		「改善すべき点があった」をチェックした場合は、改善点を下記の欄に記入してください。	
点検項目		点検結果	備考	
1)	実験は計画書に記載した場所で実施したか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
2)	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術(開胸術、開腹術、開頭術など)は専用の手術室で実施したか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当せず	「はい」をチェックした場合は、使用した鎮痛薬、麻酔薬の名称を、「いいえ」または「該当しない」をチェックした場合はその理由を備考欄に記入してください。	
3)	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術(開胸術、開腹術、開頭術など)は無菌的に実施したか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当せず		
4)	侵襲性の高い大規模存命手術(開胸術、開腹術、開頭術など)は十分な知識と経験を有する者、あるいはその指導下で実施したか	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当せず	〇〇〇〇〇〇〇〇.....	
5)	存命手術において、術後観察および必要に応じた術後管理(術後消毒、術後鎮痛、補液、抗生剤投与、保温など)を実施したか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当せず		
6)	計画書に記載した麻酔および鎮痛処置を実施したか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当せず	鎮痛、麻酔薬名: 〇〇〇〇	
7)	計画書に記載した安楽死方法を採用したか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当せず	安楽死方法: 〇〇〇〇	
8)	苦痛度が高い実験において、人道的エンドポイントに沿って安楽死を実施したか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当せず	「はい」をチェックした場合は安楽死方法を、「いいえ」または「該当しない」をチェックした場合はその理由を備考欄に記入してください。	
9)	実験目的以外の動物の障害や疾病が発生した場合、適正な治療、措置(安楽死も含む)を実施したか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当せず		
10)	動物実験に際して、動物に起因する人の傷害や疾病(アレルギーを含む)の罹患はあったか	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある	傷害、疾病名: 〇〇〇〇	
2. 事故の発生	九州大学動物実験規則第29条に基づく、事故の措置等の有無。		<input type="checkbox"/> なし	<input checked="" type="checkbox"/> あり
	発生日時:	令和〇〇年〇〇月〇〇日	「あり」を選択した場合は、「発生日時」、「事故の概要」、「事後の措置」欄を記入してください。	
	事故の概要:	〇〇〇〇〇〇〇〇.....		
3. 特記事項	事後の措置:	〇〇〇〇〇〇〇〇.....		
	遺伝子組換え実験課題名(承認番号〇-〇〇)	<p>・当該動物実験計画が遺伝子組換え実験の承認を受けている場合は、遺伝子組換え実験課題名並びに承認番号を記入してください。</p> <p>→法令により年1回の検査が義務付けられている圧力容器を使用している場合は、有効な検査証の写しを添付してください。</p>		
※ 部局動物実験委員会の意見	記入日: (西暦)〇〇〇〇年〇〇月〇〇日		<input type="checkbox"/> 特に問題なし	<input checked="" type="checkbox"/> 下記の点につき注意を要する
	委員会の意見	<p>・管理者責任者は記入不要です。</p> <p>・部局動物実験委員会は、上記点検結果に不適切な内容が含まれる場合は、「下記の点につき注意を要する」にチェックを入れ、委員会としての意見を記入して下さい。</p>		

事件・事故報告書を提出している場合は、必ず記入してください。

「あり」を選択した場合は、「発生日時」、「事故の概要」、「事後の措置」欄を記入してください。

「ある」をチェックした場合は、備考欄に傷害、疾病名を記入してください。

・当該動物実験計画が遺伝子組換え実験の承認を受けている場合は、遺伝子組換え実験課題名並びに承認番号を記入してください。
→法令により年1回の検査が義務付けられている圧力容器を使用している場合は、有効な検査証の写しを添付してください。

・管理者責任者は記入不要です。
・部局動物実験委員会は、上記点検結果に不適切な内容が含まれる場合は、「下記の点につき注意を要する」にチェックを入れ、委員会としての意見を記入して下さい。